

① 支援する中で困った点

新人ケアマネとして、ケアマネの業務について1か月過ぎた頃、初めて新規の暫定プランを担当させて頂き、大変な思いをした事例でした。暫定のルールから覚える事が大変な中で、利用者の不穏や不眠、痛みに対する家族への訴え等、状況変化、状況悪化から、自宅での介護の限界を感じる家族。家族から施設入所のご相談があるものの、暫定でサービスを進める難しさを感じました。

② 困った点に対して工夫した点

事業所の先輩ケアマネに相談、この事例についてミーティングを開催して頂き、色々な角度からのアドバイスを頂く。また、積極的に情報収集を行う中で、沖縄市ケアマネ掲示板グループ LINE で、ある方より、地域包括ケア病棟開設の情報提供がありました。その情報から行き詰っていた支援が解決の方向へ進んでいった。

③ そこから得たもの

ケアマネは一人では何も出来ない、情報共有、連携・相談をしながら支援をしていく大切さを学びました。また、病院の開設情報や施設の空き状況等、情報とニーズのタイミングの重要性を感じました。私が、ケアマネ掲示板グループ LINE の情報で助かった様に、今後、小さな情報でも情報を入手した時には積極的に情報提供を行い、誰かの助けになれば幸いです。